



五小だより

学校教育目標
ともに学びあい、心豊かにたくましく生きる子どもの育成
～互いに認め合い・つながりあう～

2022(令和4)年7月20日
第4号
香芝市立五位堂小学校 校長室発行

明日からは長い夏休みが始まります

今日で令和4年度の第1学期が終わり、明日からは長い夏休みが始まります。とはいえ「新型コロナウイルス感染症」がまたも広がりを見せ、不安の入り交じる夏休みではないでしょうか。まずは感染対策をしっかりと「うつらない。うつさない。」ことを念頭においてご家庭でも過ごしていただければと思います。

今回は1学期の締めくくりに次のような話を子どもたちに話したので、紹介します。

～今日で令和4年度の五位堂小学校第1学期が終わります。この1学期を振り返ってみて、どんなことを感じますか。明日からは“夏休み”、楽しいことがいっぱい、今からワクワクドキドキしている人もいないでしょうか。

さて、1学期の始め校長先生はどんな話をしたか覚えていますか。それは次のような話でした。皆さんに1つだけがんばって欲しいことをお話しします。

それは「あいさつ」です。色々ありあますが、それを「自分から進んでしよう。」ということです。たとえば「おはようございます。」ですが、言われて「イヤな気持ち」になる人はいなかったと思います。また、友だちに何かを手伝ってもらった時に、「ありがとう。」と自分が言ったとします。手伝ってくれた人は「やってよかった。」と思ってくれます。このように、挨拶は自分を素敵に見せることのできる「魔法の言葉」です。自分から挨拶をして「素敵な人」になれるように心がけてほしいと思います。

どうですか。毎日たくさんの「あいさつ」ができましたか。さて皆さん、この「あいさつ」ですが、どんな意味があるかを考えたことはありますか。知っている人はいますか。実は校長先生も今まであまり深く考えたことがありませんでした。ただ、お互いに「あいさつ」をすると何か気持ちがすがすがしくなると、気分がよくなるので「あいさつ」を心がけていました。この前、「終業式にどんなことをはなそうかなあ。」と考えていたとき、ふと「あいさつの意味」が気になって調べてみました。それを今日は皆さんに紹介したいと思います。

まずは「おはよう」です。この意味は「朝早くからありがとうございます。今日も1日よろしくお願ひします。」という意味が込められているそうです。お互いに言い合うことで、あいさつを交わした「相手のことを思いやる素敵なことば」だと思いませんか。

では「ありがとう」はどういう意味があるかというと「有ることは、とても難しいことなんですよ。」という意味だそうです。つまり「当たり前ではない」だから「感謝する」ためにこのことばが生まれたということだそうです。

ことばの意味がわかると「あいさつ」は「人を幸せにする」最も身近なことばだと思いませんか。明日からは夏休みですが、自分の家で、家の周りのご近所で、この五位堂小学校のある地域で、お出かけしたところで「あいさつ」を交わして、自分の周りの人たちを幸せな気分させてみて欲しいと思いこれで話を終わります。～

まだまだ「コロナ禍」以前のように、マスク無しで生活できるとは言いがたい状況が続いていますが、相手を思いやる気持ちのこもった「あいさつ」を心がけることで、お互いが「小さな心のやすらぎ」を感じ取れるようにしたいものです。2学期の始業式には今以上、元気な夏休みの思い出いっぱいの子どもたちに会える事を楽しみにしています。